

UEDレポート

研究所が歩んで来た半世紀をふりかえる
—財団法人日本開発構想研究所50周年に寄せて—

2022
夏号

はじめに

財団法人日本開発構想研究所は、昭和47年（1972年）7月5日に設立登記を行っているので、令和4年（2022年）7月に50周年を迎える。

平成14年（2002年）の30周年の時は、ノーベル物理学賞を受賞されていた江崎玲於奈芝浦工業大学学長の記念講演を軸に、「大学改革と都市・地域の再構築…日本再生、都市再生への提言」と題する記念シンポジウムを行い、事前に検討していた提言案を議論して戴いた。講演・シンポジウムとその後の懇親会は、約200名の参加を得て、盛会に開催された。

50周年に何をするかは、いろいろ議論はあったが、取り敢えず、UED レポートの2022年夏号を、50周年記念号として、多くの方々に寄稿戴き、自由に語って戴こうということとなった。そして、以下の原稿依頼を、本年の5月の連休をはさんで行ったところ、100人の方々から一文を寄稿して戴いた。

一文を寄せていただいた皆様には、この誌上を借りて、深く御礼申し上げます。

100人の方々の原稿を、「財団法人日本開発構想研究所の生成・発展・縮退・再生」で区分した研究所の50年の歩みに沿って並べさせてもらった。冒頭には、「研究所50年の歩み」という50年の通史とも言える文章をならべ、最後に「研究所の50周年について思うこと」という研究所の今後への期待やこの50年について思うことを書いて戴いた文章を並べた。

これまでの研究所の業績に対する過大な評価を戴くと共に、研究所の今後のあり方や果たすべき役割について、示唆に富むご指摘を戴いた。これらをもとに、今後の研究所のあり方について、研究所をあげて深く掘り下げて検討していきたいと考えている。

財団法人日本開発構想研究所 50周年記念誌への原稿依頼

おかげさまをもちまして、当研究所は、令和4年7月に50周年を迎えます。

50周年を記念して、当研究所の50年の歩みの節々でお世話になった皆様に、一文を寄稿していただき、これまでを振り返りつつ、今後の研究所の進むべき道を定める「よすが」としたいと考えております。

参考として、当研究所の主な研究調査名を年表にまとめた「日本開発構想研究所の50年の歩み」、収入・正味財産や所員数等の経営実績の推移をグラフにまとめた「日本開発構想研究所の経営実績の推移」、世界・日本の動向に並走し、翻弄されてきた研究所の姿をまとめた「世界・日本の動向と研究所の活動」を同封いたします。

これまでのご縁に免じて是非ご寄稿をお願いいたします。

一般財団法人 日本開発構想研究所
代表理事 阿部和彦

目 次

I 研究所50年の歩み

- I-1 財団法人日本開発構想研究所の生成・発展・縮退・再生
阿部和彦 (一財)日本開発構想研究所 代表理事 …………… 1
- I-2 21世紀の日本のかたち ―一般財団法人日本開発構想研究所50周年記念によせて―
戸沼幸市 早稲田大学 名誉教授、前 当研究所 代表理事 …………… 11
- I-3 日本開発構想研究所の創設50年に寄せて
岸井隆幸 (一財)計量計画研究所 代表理事、当研究所 評議員 …………… 16
- I-4 国土開発のオピニオンリーダー・開構研の50周年を祝す
尾島俊雄 早稲田大学 名誉教授、(一社)都市環境エネルギー協会 理事長 …………… 17
- I-5 高等教育政策と開構研
天野郁夫 東京大学 名誉教授、当研究所 評議員 …………… 18
- I-6 開構研・高等教育研究部の躍進とこれから
荒井克弘 東北大学 名誉教授、(独)大学入試センター 名誉教授、当研究所 評議員 …………… 22
- I-7 日本開発構想研究所50周年を迎えて ―大学テーマの調査・研究と大学設置の実務―
鎌田 積 (学)都築学園 神戸医療未来大学 教授・副学長、前 当研究所 研究本部長・理事 …………… 25
- I-8 私立大学と地域の発展への研究所の貢献
西井泰彦 私学高等教育研究所 主幹、就実学園 理事長 …………… 32
- I-9 地方公共団体、学校法人の協力方式による高等教育機関の整備 ―成功した高等教育計画の一つの政策―
磯田文雄 花園大学 学長 …………… 33

II 設立、新財団生成期 (1972年度~1985年度)

- II-1 開発構想研究所と向坂正男さんの思い出
塩谷隆英 元 経済企画 事務次官、元 総合研究開発機構(NIRA) 理事長 …………… 34
- II-2 産業材料調査研究所から(財)日本開発構想研究所へ ―新プロジェクトの継続は人材のネットとワークから―
飯田正明 元 (財)日本開発構想研究所 参与 …………… 37
- II-3 二足の草鞋で過ごした学びの二十代
藤井敏信 東洋大学 名誉教授 …………… 39
- II-4 1970年代の風景 ―開構研の設立と日本都市問題会議のことなど―
伊藤 滋 早稲田大学 特命教授、東京大学 名誉教授 …………… 41
- II-5 日本都市問題会議の活動を支えた阿部和彦氏と日本開発構想研究所
北本美江子 都市住生活アトリエ主宰 …………… 43
- II-6 50周年祝意と今後の展開への期待
村林正次 アーバンクロス技術士事務所 代表 …………… 44
- II-7 大学立地に関する調査 ―新設と既設の改組・拡充―
黒羽亮一 元 日本経済新聞 論説委員、元 筑波大学 教授、元 当研究所 評議員 …………… 46

III 発展期 (1986年度~1999年度)

発展期 (都市・地域)

- III-1 地道な積み重ねの開発構想研究所
栢原英郎 元 運輸省 港湾局長、元 (社)日本港湾協会 会長、元 (社)土木学 会長 …………… 47
- III-2 大規模低密度利用地実態把握調査、東京湾南西地域総合再生計画調査とその時代
鈴木 徹 (独)都市再生機構 理事 …………… 48

Ⅲ-3	(一財)日本開発構想研究所50周年を祝して 一約30年前の調査事業を振り返りー 山中保教 元 国土庁大都市圏整備局 整備課長 ……………	50
Ⅲ-4	ファッションタウンとMONOまちづくりー地域産業とまちづくり連携の試みー 梅田勝也 (株)アール・アイ・エー顧問、当研究所 研究主幹 ……………	51
Ⅲ-5	未来につなげる「夢」を「たすき」でつなぐー官民で描いた京浜臨海部の「グランドデザイン」ー 藤森 隆 中川特殊鋼(株) 執行役員・不動産事業部長 ……………	54
Ⅲ-6	川崎と中国ー開講研とのご縁 大西 隆 東京大学 名誉教授、豊橋技術科学大学 名誉教授、(一財)国土計画協会 会長 ……………	56
Ⅲ-7	中国のメガロポリス政策につながった開構研での下積み 周 牧之 東京経済大学 教授 ……………	58
Ⅲ-8	本城和彦理事長と世界不動文化遺産研究会 田畑貞壽 千葉大学 名誉教授、当研究所 理事 ……………	63
Ⅲ-9	「邂逅」と「思い」ー理事長とレポートそして日本都市問題会議ー 奈良吉倫 元 埼玉県東松山土木事務所 所長 ……………	68
発展期 (高等教育)		
Ⅲ-10	高等教育分野における日本開発構想研究所の貢献ー高岡法科大学設置認可申請時の経験を顧みてー 山内惟介 中央大学 名誉教授、法学博士、ミュンスター大学 名誉法学博士 ……………	70
Ⅲ-11	一般財団法人日本開発構想研究所50周年記念誌に寄せてー今までに日本にはなかった大学の設置ー 森藤福美 元 福島県立大学 整備室 副主査 ……………	77
Ⅲ-12	学校法人勤務49年ー各学校法人での仕事ー 石崎雄司 (学)東北文化学園大学 理事長 ……………	80
Ⅲ-13	アーバンデザインとキャンパス計画及び建築計画・設計の実務 奥山健二 名古屋市立大学 名誉教授、福山市立大学 名誉教授、当研究所 客員主幹研究員 ……………	84
Ⅲ-14	日本開発構想研究所と私 角本伸晃 実践女子大学 人間社会学部 現代社会学科 主任 ……………	86
Ⅲ-15	大学の組織力と教育力の確立を目指して 今村 裕 (学)日本体育大学 常務理事 ……………	88
Ⅲ-16	宮崎公立大学の開設をめぐる 坂井秀司 元 (一財)自治研修協会 理事長、当研究所 評議員 ……………	90
Ⅲ-17	青森地域の大学設置に向けて 吉原正彦 青森公立大学 名誉教授、青森中央学院大学 名誉教授、経済学博士(京都大学) ……………	93
Ⅲ-18	33/50と50/66ーはじまりからこれまで、そしてこれからー 加藤平和 (一財)日本開発構想研究所 理事・高等教育研究部長 ……………	99
Ⅲ-19	改革への良きパートナー日本開発構想研究所ー芝浦工大と静岡英和の事例を基にー 石井博文 (学)静岡英和学院 理事長 ……………	100
Ⅲ-20	開講研との出会いに感謝 濱中喜代 岩手保健医療大学 学長(学部長兼任) ……………	101
Ⅲ-21	共に取り組んだ初の経営法学部設立の思い出 石田憲久 (学)青森田中学園 理事長 ……………	102
Ⅲ-22	当研究所50周年記念に寄せてー入所当時の頃などー 鈴木 正 (一財)日本開発構想研究所 業務執行理事 ……………	103
Ⅲ-23	創立50周年に寄せて 金城正英 名桜大学 総務企画部 参与・学長補佐 ……………	105
Ⅲ-24	支えあう心ー50年への感謝と次の50年への思いを込めてー 鈴木 了 (学)作新学院 事務局長代理・校長補佐 ……………	112

Ⅲ-25	公立大学の設置と研究所の歩み 宗川玲子 (一財)日本開発構想研究所 高等教育研究部 担当部長 副主幹研究員 ……	113
Ⅲ-26	祝辞 加藤真一 (学)金城学園 理事長 ……	114
Ⅲ-27	開発構想研究所と南山大学そして私 野呂昌満 南山大学理工学部 教授・理工学研究科長 ……	115
Ⅲ-28	日本開発構想研究所の強力な指導と助言 岩尾 洋 大阪市立大学 名誉教授、前 四天王寺大学・同短期大学部 学長 ……	117
Ⅲ-29	一般財団法人 日本開発構想研究所50周年に寄せて -卓越した研究成果と的確な指導力に敬意と感謝- 榊原喜廣 (学)青森田中学園 理事、青森中央学院大学 客員教授 ……	120
Ⅲ-30	看護学教育の高等教育化への貢献 高橋照子 四天王寺大学大学院 看護学研究科長・教授 ……	122
Ⅲ-31	日本開発構想研究所設立50周年に寄せて 伊藤恵介 元 東海学園大学 三好事務部長 ……	123
Ⅲ-32	研究所の役割とこれからの期待 濱名 篤 関西国際大学 学長 ……	125

IV 縮退・再生期 (2000年度～2021年度)

縮退・再生期 (都市・地域)

IV-1	日本開発構想研究所50周年に寄せて 薦田隆成 元 国土交通省 国土計画局長、元 連合総合生活開発研究所 所長 ……	128
IV-2	開構研と大学立地、首都機能移転 -設立50周年に寄せて- 岩本千樹 (一財)国土計画協会 シニアリサーチャー ……	129
IV-3	日本開発構想研究所のさらなる発展に期待する 北本政行 (一財)土地情報センター 理事長 ……	131
IV-4	「日本開発構想研究所」への感謝と期待 幾度 明 (一財)国土計画協会 専務理事 ……	132
IV-5	「都心のあたらしい街づくりを考える会」の活動を通して 稗田泰史 森ビル(株) 顧問 ……	134
IV-6	開発途上世界への業務展開の四半世紀 -「開構研」と呼ばれる世界から「UED」と呼ばれる世界へ- 大場 悟 (一財)日本開発構想研究所 理事 都市・地域研究部 部長 ……	135
IV-7	欧州主要国の都市再生・団地再生に関する調査研究 -日本の都市再生・団地再生の実践・実務へのヒントを求めて- 井上十三男 元(公財)アーバンハウジング 常務理事 ……	139
IV-8	世界の国土・地域政策と開構研 -開構研との共同作業からえられたもの- 城所哲夫 東京大学大学院工学系研究科 教授 ……	140
IV-9	17年間の研究活動の思い出-ユニークな取り組みを振り返る 小畑晴治 (一財)日本開発構想研究所 参与 ……	141
IV-10	下河辺淳アーカイヴスについて 島津千登世 「下河辺淳アーカイヴス」担当、国立公文書館認証アーキビスト ……	145
IV-11	下河辺アーカイヴスと沖縄 及川耕造 元 特許庁 長官 ……	153
IV-12	設立50周年に寄せて -下河辺淳アーカイヴスを訪れて思うことなど- 近藤共子 国土交通省 職員(研究休職中)、元 当研究所 研究主幹 ……	155
IV-13	21世紀の国土計画 -下河辺淳国土審議会会長の思い出- 薄井充裕 中央大学総合政策学部 客員教授 ……	156

IV-14	とりとめなき回想 ―研究所での二年間を振り返る― 大和田哲生 元 国土交通省九州地方整備局 建政部長、元 当研究所 研究主幹 ……………	157
-------	---	-----

縮退・再生期（高等教育）

IV-15	高等教育に欠かせない存在としての日本開発構想研究所 鳥飼玖美子 立教大学 名誉教授、当研究所 理事 ……………	158
IV-16	50周年に寄せて 山崎 薫 (学)ヤマザキ学園 理事長 ……………	159
IV-17	日本開発構想研究所50周年を心からお慶び申し上げます ポピノ・サンミゲル 聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部 学長 ……………	160
IV-18	新世界の経験 ―民間企業から学校法人へ― 小野英生 (学)大垣総合学園 副理事長 ……………	161
IV-19	実践女子大学人間社会学部設置について 木原通勝 (一財)日本開発構想研究所 客員主幹研究員 ……………	162
IV-20	祝辞 日本開発構想研究所創設50周年に寄せて 稲津昌博 (学)関西金光学園 専務理事 ……………	163
IV-21	日本開発構想研究所50周年を迎えて 村上光信 フードバンクお助けマン霧島 理事長 ……………	165
IV-22	業務の振り返りと今後の展望 ―18年間のコンサルティング業務を通して― 林 博之 (一財)日本開発構想研究所 高等教育研究部 副主任研究員 ……………	166
IV-23	知で地を耕す 福田須美子 相模女子大学 名誉教授、浦和大学 特任教授 ……………	167
IV-24	山口大学法人化後の在り方の中における日本開発構想研究所との関わりについて 本田正春 元 山口大学総合企画部長、元 山口大学学長特命補佐 ……………	170
IV-25	一般財団法人日本開発構想研究所との絆 岡野亮介 至誠館大学 現代社会学部 学部長 ……………	172
IV-26	事前相談、構想研、そしてファミレス 青木 清 南山大学 副学長 ……………	173
IV-27	看護専門学校を吸収合併した短期大学の事例について 比留間進 日本体育大学 監事 ……………	174
IV-28	一般財団法人 日本開発構想研究所創立50周年記念誌に寄せて 山内邦彦 (学)京都市英館法人 本部長 ……………	177
IV-29	九産大再生物語 ―開構研との協働によって― 藤原 敦 (学)中村産業学園 九州産業大学 常務理事 ……………	178
IV-30	研究所と豊先生と私と ―豊昭吉先生を偲んで― 上甲智史 (一財)日本開発構想研究所 高等教育研究部 主任研究員 ……………	181
IV-31	大学本来の姿を希求して 岸田宏司 和洋女子大学 学長 ……………	182

V 研究所の50周年について思うこと 研究所について思うこと

V-1	三大難題 ―コラム：国土計画と日本開発構想研究所の50年後― 今野修平 元 大阪産業大学大学院 教授、当研究所 評議員 ……………	183
V-2	郊外住宅地の再生に期待する 廣兼周一 元 UR都市機構 理事長代理、当研究所 評議員 ……………	185

- V-3 日本開発構想研究所のこれからの寄せてー時代の変化に対応した、日々進化する頭脳としてー
松本久長 (株)E&Lコンサルティング 代表取締役、当研究所 評議員 …… 186
- V-4 これからの日本の開発構想の検討に向けてー一本道ではない道程は難しいー
奈良 敦 日鉄興和不動産(株) 執行役員、当研究所 評議員 …… 187
- V-5 時代の要請に応え続けた50年の確かな歩みとこれから
山下 恒 日鉄興和不動産(株) 開発企画本部 開発企画部長、当研究所 監事 …… 188
- V-6 活動の空間をさらにグローバルにー戦火にまみれたウクライナの復興計画に関与するー
矢作 弘 龍谷大学 研究フェロー …… 189
- V-7 都市や地域を牽引する知的産業としての大学
後藤春彦 早稲田大学 常任理事・教授 …… 191

50周年について思うこと

- V-8 持続的な日本の発展に資する国土発展に向け
遠藤 宏 (株)みずほ銀行 執行理事・産業調査部長、当研究所 評議員 …… 193
- V-9 構想・開発・規制にマネジメントを加えた都市づくり
小林重敬 (一財)森記念財団 理事長、当研究所 理事 …… 195
- V-10 地域整備の長期的課題
相田康幸 元 産業基盤整備基金 監事、当研究所 監事 …… 197
- V-11 ネオリベラリズムを越えた新時代の開発と構想
瀬田史彦 東京大学大学院 工学系研究科 准教授 …… 199
- V-12 計画の関係論的転回の兆し
岡部明子 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授 …… 200
- V-13 国土計画の当面する課題と民間コンサルタントの発展を考えるー国土計画への私の期待ー
天本俊正 元 建設省 官房審議官、ジェイエイスイーエンジニアリング(株) 顧問 …… 202
- V-14 50周年で思うこと
川上征雄 (公財)都市化研究公室 特別研究員 …… 204
- V-15 同時代的視点からのMACHIZUKURIに寄せてーポスト・コロナ時代のスラムの居住環境改善をめぐる一考察ー
志摩憲寿 東洋大学 国際学部 准教授 …… 206
- V-16 公共交通
杉田正明 元 (財)日本開発構想研究所 主幹研究員 …… 208
- V-17 バスデータの普及による公共交通の利用促進等の取り組みについてーGTFSデータの普及と課題ー
西澤 明 地域・交通データ研究所 代表、(一社)日本バス情報協会 専務理事 …… 211
- V-18 38年前の2025年展望ー四全総長期展望作業『日本 21世紀への展望』を読み返してー
大木健一 (一財)日本開発構想研究所 研究主幹 …… 216
- V-19 開発構想研究所設立50周年を契機に考える
蓑原 敬 都市プランナー …… 218
- V-20 社会叡智 (ソーシャルウィズダム) 論・序説ー自分史から見た日本開発構想研究所の姿ー
望月照彦 多摩大学 名誉教授 …… 221
- V-21 日本とドイツの都市再開発50年ー回顧と展望ー
大村謙二郎 筑波大学 名誉教授 …… 228
- 下河辺淳アーカイヴス …… 241
- 復刊UEDレポート バックナンバー …… 243
- 一般財団法人日本開発構想研究所 …… 244